

一泊二日のお坊さん体験!

「下北子ども寺キャンプ2019」

去る八月一日(木)〜二日(金)にかけて、小学生を対象とした宿泊研修行事が、むつ市下北自然の家および当寺にて開催されました。

この行事は、下北地区の曹洞宗寺院の青年僧の団体「曹洞宗青森県第八教区青年会」が主催したもので、昨年から始まった行事です。今年も当寺が当番寺院となり、地元大畑地区の小学生をはじめ、下北一円(六戸町からも一名参加)から十八名の子供たちが参加。下北自然の家の人気プログラム「雨の一粒ハイキング」(沢下り)、大安寺に宿泊しての「坐禅」「法要」「作法」のつとつての朝食(お粥)などのほか、花火や肝試しなどのプログラムを体験しました。高温多湿の気候な夏らしい気候の中、下北の豊かな自然を満喫し、お寺ならではの凛とした雰囲気を感じ、お寺ならではの体験を味わった子供たちは、下北としてお寺に対して、より愛着を深めてくれたのではないかと感じました。来年度は、東通村での開催を予定しております。皆さんのお子さん、お孫さんのご参加をお待ちしております。

特派布教・伝道車巡回 法話を聞く会

去る六月二十日(木)、曹洞宗管長猥下の名代である特派布教師(宮崎県・吉井泰俊老師)によるご法話を中心とした、法話を聞く会を当寺にて開催しました。十五年に一度の貴重な機会ということもあり、約百名の檀信徒の皆さんが足を運びくださいました。

午前十時、下北地区の曹洞宗寺院の住職・副住職諸老師参加のもと開講式の法要を厳修。東北管区教化センター主監・北村暁秀師による端坐指導を経た後に行われた吉井師自身の経験も交えたご法話に、時に笑い、時に涙しながら、お釈迦さま、祖師方のみ教えの数々を頂戴しました。続いて、教化センター発行の「心の柱」の解説ビデオが上映され、会は盛会裡に幕を閉じました。



写真提供:曹洞宗東北管区教化センター



大安寺に移動し、夏野菜たっぷりの精進カレーをいただきました



木野部の海で海水浴を楽しんだ後、ハイ、ポーズ!



雨粒になりきって山から海へと下る下北自然の家の人気プログラムに挑戦!



生きとし生けるもの全ての幸福を祈る朝の法要で般若心経をお唱えしました



午前6時に起床し、洗面を済ませたら本堂で坐禅に挑戦!



ワクワクドキドキの肝試しの後は、本堂前で賑やかに花火大会!



最後は、本堂で揃ってハイ、ポーズ! また寺キャンプで会いましょう!



慣れない雑巾がけにも一生懸命に取り組みました。



作法にのっとり、朝の食事(お粥・お漬物・胡麻塩)をいただきました

写真提供:曹洞宗青森県第8教区青年会

国際ヨガデーイベント

「夏至のリトリート@大安寺」

去る六月二十二日(土)、国際ヨガデー(六月二十一日)にちなみ、朝と夜にヨガ、坐禅を体験できる行事を開催しました。中島敬子先生の指導のもと合計四十名の方が参加され、静寂の中でご自身の身体と心に向き合う静かな時間を過ごしておられました。次回の開催は十月を予定しております。



米・ポルトエンジェルズ市訪問団 坐禅・茶席体験

去る七月十日(水)、むつ市の姉妹都市であるアメリカ・ポルトエンジェルズ市より、高校生を中心とした十九名(引率

者含む)の訪問団が、むつ国際交流協会の案内のもと当寺を訪問。本堂での坐禅、庫裡中広間での茶席を体験しました。坐禅体験では慣れない作法に積極的に挑戦し、静寂に包まれる中で約十分間坐禅。終了後は、「貴重な体験ができて感動した」などの感想をいただきました。茶席体験は大安寺茶友会の皆さんが指導。正座に苦勞しながらも、美味しそうに抹茶とお菓子を召し上がる姿が印象的でした。



写真提供:むつ国際交流協会